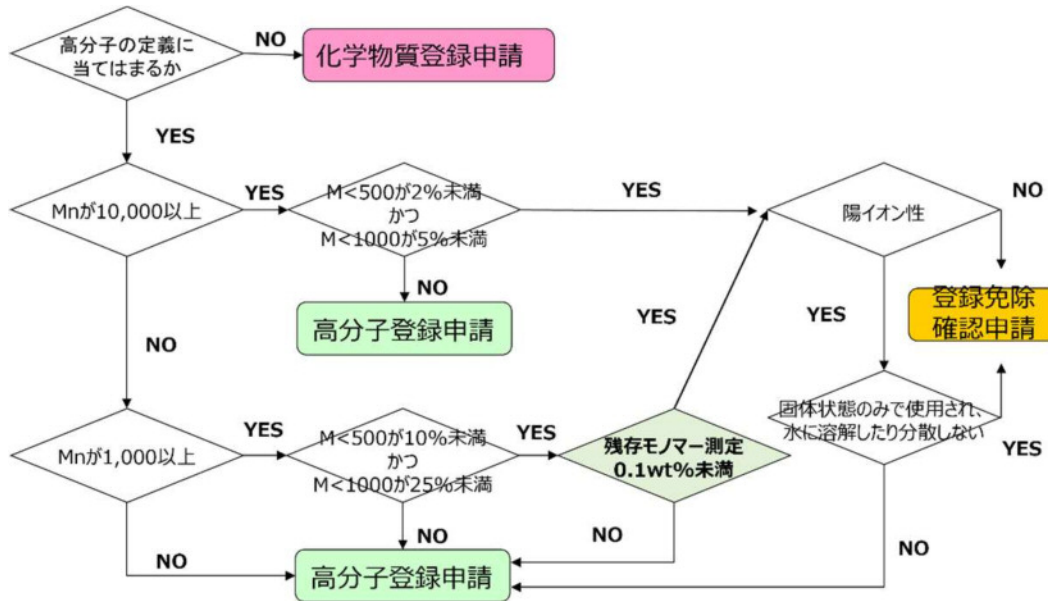


# 韓国への新規高分子の申請

## (1) 韓国への新規高分子の申請フロー



## (2) 韓国への新規高分子登録

トン数帯	高分子特性の試験資料	試験資料
0.1~1 トン	○分子量データ (Mn、分子量分布、 低分子量成分の含有率)  ○残留単量体含有量  ○酸及びアルカリ安定性	物質の状態、水溶解度、融点
1~10 トン		物質の状態、水溶解度、融点
10~100 トン		物質の状態、水溶解度、融点、 急性経口毒性（主な暴露経路が吸入の場合は急性吸入試験）、 復帰突然変異、易分解性、 魚類（又はミジンコ）急性毒性
100~1000 トン		上記10~100 トンの試験に加え、 水/オクタノール分配係数、相対密度、 粒度分析、皮膚刺激性、皮膚感作性
> 1000 トン		① 分類・表示がなく消費者用途がない場合： 100~1000 トンと同じ  ② ①以外の場合： 100~1000 トンとの試験に加え、 藻類成長阻害試験等12試験の追加

GPC測定、残留単量体含有量測定、酸及びアルカリ安定性試験(日本の旧高分子フロースキーム試験)はもちろん、水溶解度試験(OECD TG 105)(※)、融点測定の実績もごさいます。

(※)提携機関にて実施

**韓国への10トン未満の輸出には、実績豊富な  
東レリサーチセンター・東レテクノへご用命ください。**